

地域連携の多面性とその条件を探る

まち・ひと・しごと創生法の施行を受け、H27年度より各自治体での「地方創生」への取り組みが一段と慌しくなってきた。様々なアイデアが求められ、このような状況は、産学官連携プロジェクトを数多く生み出す好機と考えられます。

本シンポジウムでは、栃木県那珂川町における産学官連携事例である『温泉トラフグ養殖事業』を題材に、「研究開発の視点」および「企業からの視点」の双方から成功の条件を探り、地方自治体／民間企業／大学の連携の在り方について考え、更に、地域連携プロジェクトにおける大学および研究支援の役割についても議論します。奮ってご参加下さい。

平成28年

2/4(木)

14:30～17:20

宇都宮大学

UUプラザ2F

参加料無料

14:30～14:45

支部長挨拶：

宇都宮大学地域デザイン科学部長予定者挨拶：

那珂川町長挨拶：

群馬大学教授

伊藤正実氏

宇都宮大学教授

塚本純氏

那珂川町長

福島泰夫氏

14:45～15:30

『温泉トラフグ養殖事業』における産学連携事例：

－海なし県栃木/那珂川町における挑戦－

1. 温泉トラフグ養殖事業がもたらした地域振興
(企業の観点から)

夢創造株式会社社長

野口勝明氏

2. 温泉トラフグの研究開発：
(研究開発の観点から)

宇都宮大学農学部教授 飯郷雅之氏

15:30～16:40

パネルディスカッション

テーマ： 地域連携の多面性と、その条件を探る

モデレータ： 宇都宮大学農学部 原田准教授

パネラー： 福島町長、夢創造(株)野口氏、飯郷教授、伊藤(慎)特任講師

16:40～16:50 休憩

16:50～17:10

地域連携プロジェクトにおけるURAの役割

秋田大学特任講師/URA 伊藤慎一氏

17:10～17:20

産学連携学会長挨拶：

閉会挨拶：

山形大学教授

小野浩幸氏

宇都宮大学教授

網屋毅之

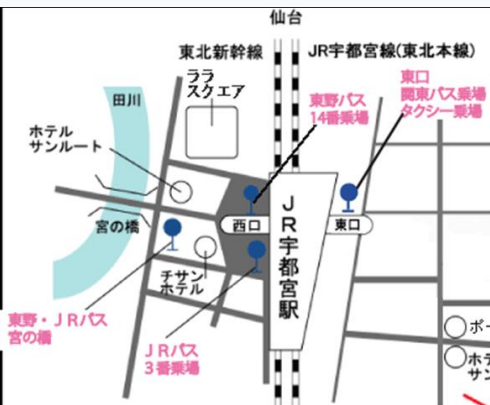
17:30 交流会

場所：大学会館2F 談話室

参加料：2000円



シンポジウム会場(宇都宮大学峰キャンパス)アクセスMAP



【会場案内】
会場 宇都宮大学峰キャンパス UUプラザ2F コミュニティフロア
http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/campus_map.php
 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350
アクセス JR宇都宮駅より、徒歩25~30分(約2km)、バスで10~15分
<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/access.php>

JR宇都宮駅より
 バスで
 「宇大前」あるいは
 「宇都宮大学前」下車



宇都宮大学峰キャンパス

宇都宮大学陽東キャンパス



産学・地域連携シンポジウム参加申込み書

ご氏名 _____

所属 _____

住所 _____

メールアドレス _____

シンポジウムに 参加 ・ 不参加

交流会に 参加 ・ 不参加

(交流会参加費用2000円)

<お問合せ・申込み先> 宇都宮大学地域共生研究開発センター 網屋、木村
 電話:028-689-6318 FAX:028-689-6320
 E-mail: chiiki@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp